

2017年8月:第23号

■ハッシュタグで発信！

フリースクールみなもでは、ツイッターやブログにて日々の活動を発信しておりますが、最近ツイッターの投稿に関して「ハッシュタグ」というものを活用するようになりました。何を今更…と思われる方もいるかもしれませんが。



←みなもツイッターへの QR コードです



ハッシュタグとは、つぶやきの中に「#東方」だったり、「#英語多読」など、そのつぶやきに関連する語句を「#〇〇」と入れることで、その語句に興味がある人が検索しやすくなる機能で、これによ

て今までみなものことや、フリースクール、不登校などについて全く触れてこなかった方にも、みなもでの日常についてのつぶやきを通して、私たちの活動が認知されるようになっていくといいなあと考えています。

■みなも卒業生の進路

最近、みなもの卒業生の進路などについて嬉しい話を聞いたりしたので、その辺の話題を。

みなもを数年前に卒業して、ゲーム系の専門学校に通っていた卒業生から先日、とあるゲーム会社に内定が決まったと連絡がありました。そのゲーム会社は、ゲーム好きなら「あの……！」と知っている人も多く、会社名を知らない子でもその会社の作ったゲームの名前を挙げたら「えっ、すげえ……！」と言うような会社で、もう、お祭り状態に嬉しくなりました (*^_^*)

実は、みなも初期の卒業生でも専門学校に進学後、テレビ CM もバンバンやってるようなゲーム会社に入った卒業生がいて、「すごい！」と想像していたのです。みなもからは、ゲーム系の専門学校に入ってその道に進む子の割合がちょっと高め……？ と思っていたのですが、これはもう、みなもとしてもちょっと誇ってもいいくらいなのかもしれません。

みなもでは一時期、自分達でゲームを作ってみようというプロジェクトがあって、そこで楽しみながらも四苦八苦していたような子らが今、ゲーム系の

専門学校に進んで、ゲーム制作をチームで取り組んでいると聞いています。プログラマーコースに進んだある卒業生は、専門学校での課題に取り組むだけでなく、「自分の勉強になるから」と、今みなもにきている子らに「どんなゲームが欲しい？」と聞いて、そのゲームを作るということをやっていて、その姿を見て私は「すげえ……！」と感嘆を禁じ得ませんでした。

もちろん、ゲーム系の道に進む子ばかりではなく、本人はむしろちゃゲーム好きだけれど「趣味を仕事にはしたくない」ということでシステムエンジニアの専門学校に行って、そちら方面で就職してバリバリ働いている卒業生もいますし、あるいはまた、英語好きでそちらの勉強を頑張っていて、英語で就職を決めたという卒業生もいます。あるいは、保育士になるんだ！ という目標を持って保育士の専門学校に通い、めでたく保育士免許を取った卒業生も。

彼らはもちろん、学校には行けなくてみなもに來ていた子らで、みなもに元氣に來ていたという子ももちろんいますが、精神的にしんどくてしんどくてしょうがないとか、みなもにも何ヶ月に1度しか來られなくてひきこもってゲームをしていたりとか、勉強が全然手に付かないというような子も数多くいました。でもそれぞれに自分の好きな道を見つけて、その道に苦勞しながらも前向きに進んだり、社会人として活躍している……。

みなもがその一助になれたことを大変嬉しく思いますし、また、関わってくれたボランティアの方々や、寄付をいただいた方々にもこのことを知って頂けたらなあと思います（卒業生の名前等はここに書けないのですが……！）。

（松浦）



過去のみなもブログから、ゲーム制作の様子ページをQRコードにしてみました。スマホで見てください！



■学習・進学説明会を開催！

7/17(月)、個別指導塾みなもでは、「不登校のための学習・進学説明会」を開催しました。これは不登校の子どもを持つ保護者の方向けの説明会であり、不登校の子どもたちの高校や大学への進路にどんなものがあるのか、そして、みなもではどのような取り組みをしているのかを紹介していきました。

一般に、特に全日制高校の進学なんかはそうなんですが、内申の関係もあって、不登校では進学が困難な高校があることも事実です。それゆえ、やっぱり進学や将来のことなど不安に感じている保護者の方がいらっしゃるようです。しかし、近年は私立高校を中心に、不登校の子どもたちの学び直しや心理的サポートに配慮しようと整備している全日制高校もありますし、全日制以外にも不登校の受け入れに積極的な高校もたくさんあります。そして、全く高校に行かず、高認をとるというのも1つの進学的手段です。一言で、高校進学といっても色々な選択肢があるのです。

こういった情報をちゃんと入手しておくことはやはり保護者の方の安心にもつながりますし、保護者の方も不登校の子どもたちも、「不登校」であることをやみくもに悲観する必要もないことに気づききっかけにもなると思います。子どもも保護者もお互いに納得できる進路選択ができることが一番ですから、これからもこうした進路情報をお伝えしていきたいと思います。



■テーブルトークRPG現役利用者の声／ひめねこ

みなもでは、週に1回、5階を貸し切って、1～3時間ほど「テーブルトークRPG」（以下TRPG）というゲームを行っています。

参加者はスタッフボランティアを含めて2～8人ほど、ひとつのテーブルを囲んでお菓子を食べながらプレイします。

TRPGとは、対人型のボードゲームの一種。

紙と鉛筆とサイコロと市販のルールブックを使用し、想像力とおしゃべりによって「参加した全員で物語を作る」即興演劇のようなゲームです。ゲームマスター（GM）が物語のおおまかな筋書きを決めて展開させ、プレイヤー（PL）が、自分が作ったキャラクターになりきってゲームに参加します。



TRPGの詳しい説明は、みなも通信の過去号（第10号、第21号）でご紹介しました。みなもHPにPDFがありますので、ご興味がある方はぜひご覧ください。

今回は、実際にプレイしている現役利用者にインタビューを行い、生の声を掲載することにしました。

ひとりめは、TRPG歴3年目に突入しましたひめねこちゃん！

ひめねこ（女性、15歳） インタビュー日時：2016/12/21

——みなもでTRPGをどのくらいやっていますか？

2014年の秋位からやっています。意外と長いな…。

——プレイを始めたきっかけは？

他の子供がキャラクターを作っている所を見て「私もやってみようかな～」と思ってやりはじめました。

——どんなところが面白い？

キャラクターロールが好きです。キャラ同志で会話するのがすごく好き。迷路ギミックが楽しかったかな。またプレイしたいです。

——思い出深い出来事がありますか？

多すぎて書けない(笑)とても楽しい！

——TRPGをはじめて変わったところ、できるようになったことなどはある？

暗算が少し早くなったかな(笑)。

——他にひとこと！

「RPGって何？ TRPGって？」っていう感じだった私でもできました(笑)。

皆と話し合っってプレイするっていうのはとても楽しいですね。



←みなも内でおこなわれたテーブルトークRPGのプレイの様子です（旧HP）。

■経営レポート2016

○2016 年度報告

※別添の活動計算書・貸借対照表をご参照下さい。
(またはみなも HP「団体概要」ページより 2016 年度財務諸表をダウンロード
<http://fs-minamo.org/about/detail/>)



昨年度(2016 年度)は年間を通して厳しい会計となりました。主に収入が厳しかったのはフリースクール部門。一昨年度(2015 年度)の末に7名が卒業し、それによる収入減を新規の入会者でカバーできず、約880万円の予算に対し約670万円の収入に留まりました。さらに昨年度末も同じく7名が卒業と、子どもたちのサポートとしては成果を収めた結果であるだけにもどかしくもある所です。

一方で伸びを見せたのは学習塾部門。予算約290万円に対し約440万円の収入となりました。フリースクールの子供達、追加の受験勉強の場として機能した他、高校へ行った卒業生が塾だけは通っていたり、あるいは大学・専門学校へ行った卒業生のアフターサポートの場としても活躍しました。またフリースクール生・卒業生でない、完全に塾での新規利用者も少しずつ伸びを見せています。

○2017 年度計画

今年度は改めてみなもの運営を立て直す1年となります。

・ユーザーニーズの見直し

みなもを運営する中で感じるのは、特にフリースクールを利用して間もない子どものニーズが「居場所での交流」と「学習」に極端に2分していることです。長くフリースクールに通い続けている子どもはその両方を望む子が増える一方、通い始めたばかりの子どもは多くの場合どちらかだけを望みます。

そこで、この4月よりみなもではこれまであった「学習のみの会員」のほかに「フリースペースのみ利用の会員」を新設。より初期のニーズに対応して通いやすい会員の体系を増やしました。

・新規事業

今期より大阪市のこども相談センターが開催する不登校の子どもたちの通所事業「サテライト」事業のうち、西淀川区で開催される「サテライト西淀川」の事業を受託致しました。

これらにより今期は、取り急ぎ月々のランニングコストの収支を安定させるところから、もう一度運営の建て直しを目指します。

・ホームページのリニューアル

7月からホームページを全面リニューアルしました。

みなもの価値や利用方法をよりわかりやすく伝えることを目的とした改訂で、今後とも随時改訂し、よりわかりやすいホームページを目指します。

<http://fs-minamo.org>



ユッキー

好き

1位：キラティナ 2位：B キュレム 3位：W キュレム

嫌い

1位：ルージュラ 2位：ベトベター 3位：パルキア

ぱっぶる

好き

1位：パルキア 2位：ポッチャマ 3位：パチュリス

嫌い

1位：ベトベトン 2位：ビッパ 3位：ヒポポタス

ロモ

好き

1位：ハクリュー 2位：ガントル 3位：ファイヤー

……

まだまだ続きます。続きは、

<http://blog.livedoor.jp/minamoland/archive/s/2115922.html> へ！



■みなも何でもランキング 『好きな・嫌いなポケモン編』

みなもの子ども達・スタッフ・ボランティアに聞いた、ゆる～いランキング。

第1回目は『好きな・嫌いなポケモンベスト3』です。ゆるいですね。

結果はこんな感じになりました！

まずは、子ども達から。

➤ 賛助会員・カンパのお願い

当法人は、何らかの事情により学校に通うことのできない不登校の子どもたちでも安心して過ごせる社会の実現のため、日々活動しております。

しかし、本来教育とは公の支援なしにできるものではありません。例えば私立の学校などでも、生徒保護者からの学費の他、私学助成を受けることで成り立っています。ですが私どもフリースクールの場合、公の支援制度がないことから、そうした子どもたちに学校と同程度の教育を用意することが非常に困難となっております。

そうした中、子どもたちの保護者様からの月謝や多くのボランティアの方々を支えられながら運営を続けておりますが、やはり財政的に不安定な状態が続いていることは避けられません。

つきましては、もし当団体の活動やその意義に賛

同いただける際には、ぜひとも皆様のご寄付を賜りたく存じます。子どもたちの活動をより充実させるため、何卒皆様のお力をお貸し下さい。

■ご寄付の方法

郵便局に備え付けの「郵便振替 払込取扱票」より、以下の振替口座にお振り込みください。その際、備考欄に以下の必要事項をご記入下さい。

口座記号番号：00960-0-204146
加入者名：フリースクールみなも
備考欄：氏名・ご住所・電話番号・(E-Mail アドレス)・
寄付の種類・口数(賛助会員の場合)をご記入
下さい。
寄付の種類
賛助会費…年度更新により、毎年定期的にご寄付いただく会員。一口3,000円で、任意の口数。
寄付金…1回限りの寄付。任意の金額。

➤ ボランティア募集中！

フリースクールみなもではボランティアを募集しています！ 現在、子ども達と一緒に過ごしていただけるボランティアの他、特に理系の数Ⅲ数学が教えられる方また英会話が教えられるボランティアさんが不足しております。興味のある方はメールでフリースクールみなも(fs-minamo@nifty.com)宛てに、もしくはフリースクールみなものファックスにご連絡下さい。

➤ 「親カフェ」のご案内

フリースクールみなもでは、原則毎月第4土曜に「親カフェ」(不登校の子を持つ親の会)を開いています。「親カフェ」は、不登校のお子さんを持つ保護者の皆さんに、お互いの気持ちを共有し合える場を提供することを目指した会です。みなもの会員であるかどうかにかかわらず、どなたにも参加していただけます。参加をご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

【概要】 日時：毎月第4土曜日の14:00～17:00

場所：フリースクールみなも、参加費：500円(茶菓子代として)、アドバイザー：中尾安余さん(みかんさん=結空間代表)、担当スタッフ：中村有美

『フリースクールみなも通信』第23号

発行日：2017年8月1日(本号6頁)

発行者：特定非営利活動法人フリースクールみなも
(理事長・今川将征) 編集担当：松浦 豊

○特定非営利活動法人 フリースクールみなも
(2005年6月15日認証=大阪府指令府活第2-58号)

会員(利用者)：16名(2017年8月現在)

代表：今川将征(理事長)

スタッフ：常勤4名、非常勤4名、ボランティア数名

スタッフひとこと：

今川：ホームページもリニューアルし、新規事業も始まり、今年度はちょっと心機一転です。 ㊦ 松浦：不登校の親の会の関西のネットワーク「ぱのネット」の立ち上げに参加しました。興味ある方ご連絡下さい。 ㊦ 中居：今年、まだ一度も蚊に刺されてません。 ㊦ マイヤ：ボラさんが持ってきてくれた「ハリーポッター Hogwartsバトル」という協力型ボードゲームがめちゃくちゃ楽しいです！！おすすめ！！！！ ㊦ いぶき：「ワイド版風の谷のナウシカ 7巻セット トルメキア戦役バージョン」なる物を買いました。 ㊦ くらら：恒例夏の「天神祭」、クライマックスの花火大会が昨日(7月25日)無事に終わりました。みなもの間近でビルの合間から閃光がチラチラ。PLや淀川の花火と違って、低いところで炸裂するタイプなのね。 ㊦ 稲垣：子どもの時から見てたコナンやポケモンが20周年のお祝いをしています。もうそんなに立ってしまったのかーとしみじみ…

初オープン日：2004年11月1日

住所：〒530-0044 大阪市北区東天満1-4-3

(地下鉄「南森町」駅から徒歩7分、JR東西線「大阪天満宮」駅から徒歩5分)

電話・FAX：06-6881-0803

対象年齢：6歳～18歳

活動時間：平日の11時～20時

入会説明会：随時(体験入会一ヶ月間無料)